

GIGA スクール構想の導入目的とは

導入による目標

一人一人の能力や
適性に応じた学びの保障

創造性を育む学びの実現

Society5.0 (※)
を生き抜く力を育成

※AIやIoT、ロボット、ビッグデータなどの革新技術をあらゆる産業や社会に取り入れることで実現する新たな未来社会の姿。最新技術を活用し、暮らしを快適にしつつ、地域間の格差や気候変動といった社会問題の解決が期待される

一人一台端末の実現でいつでもどこでも端末活用

これまでは

学校のみでの使用
(パソコン教室など)

これからは

文房具と同様に使用
端末は家に持ち帰り

**「学校でも」「家庭でも」
端末を活用可能に！**

「生きる力」の育成

「一斉学習」、「個別学習」、「協働学習」、「家庭学習」、「ICTの活用による学習の充実」

主体的・対話的で深い学びを実現し、「言語能力」、「情報活用能力」、「問題発見・解決能力」を基盤とした「確かな学力」を育成

**自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、
それぞれに思い描く幸せを実現する「生きる力」を育成**

これまでの授業とどう変わる？

これまでの授業

一斉学習

教師が黒板などを使って説明をし、子どもたちの興味・関心を高める

個別学習

全員が同時に同じ内容を学習する

協働学習

意見を発表する子どもが限られる

一人一台端末が実現すると

教師は授業中、子ども一人一人の反応を確かめることができ、反応を踏まえた双方向型の授業が一層充実する

個人の学習成果が記録され、一人一人の学習状況に応じた内容を個別学習することができる

一人一人の考えをお互いにリアルタイムで共有できるので、子ども同士の意見交換が活発になる

特集 三島版 GIGA スクール構想



文部科学省が推進する『GIGA スクール構想』に基づき、三島市では公立小中学校児童生徒に一人一台のタブレット端末を貸与しました。これからの未来を生きる子どもたちにとって、学びのシーンでのICTの活用は必須です。『GIGA スクール構想』を、三島市教育委員会でも大きな教育改革ととらえ、タブレット端末を鉛筆やノートと並ぶ「新しい文房具」として、授業や家庭での学習などに活用できるようにしていきます。

問学校教育課 ☎ 983・2670

2月15日(月)徳倉小学校で導入セレモニーを実施



豊岡市長から代表の児童にiPadが手渡されました



導入授業では、iPadの基本的な操作方法を説明



多くのアプリがインストールしてあり興味津々



カメラ機能を使って撮影に挑戦

GIGA スクール構想とは

一人一台の学習用パソコンと高速ネットワーク環境などを整備し、これまでの学校教育と組み合わせることで、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、その能力を最大限に引き出すことを目的とした文部科学省の構想のこと。

※ GIGA は「Global and Innovation Gateway for All」の略で、日本語に訳すと「すべての人に包括的で革新的な入口を」という意味になります。

導入端末は「iPad」(LTE 端末)

～学校の教育活動のあらゆる場面に活用できます～



- ・小学1年生～中学3年生まで貸与
- ・LTE通信機能を備えているため、スマートフォンと同様に、いつでも、どこでも、インターネットにつながります